

8 8020達成者地域活動支援（Kataribe）事業

1 背景、経緯

- 「8020（ハチマルニイマル）運動発祥の県

この運動は、昭和63年に愛知県衛生対策審議会歯科保健対策専門部会（当時）で提唱され、それ以降全国に広まり、今では国の「健康日本21」の目標値の一つになっている。

- 「8020運動」推進と「健康日本21あいち計画」の推進

平成13年3月に策定された愛知県の健康増進計画である「健康日本21あいち計画」では、健康長寿あいちの実現を目指しており、これまでの本県の調査から8020運動の推進は、健康長寿の延伸につながるということが報告されている。

- 本県における高齢者に対する取り組み

本県において、平成18年3月に発表した「健康長寿あいち宣言」の中で、65歳以上の方が週4日以上外出する人の割合を上げることが、具体的に数値目標として示しており、毎日元気に外出することを推奨している。また平成21年度第4期愛知県高齢者保健福祉計画の基本理念を「高齢者の自立と自己実現を支える保健福祉」として掲げ、「高齢者が健康で生きがいを持ち、安心に暮らせる社会実現」のための施策を展開している。

以上の背景を踏まえて、これまでの8020達成者についての調査研究事業としたものではなく、健康な高齢者（8020達成者）として、生きがいのある生活を送るための事業として、歯科の立場から本事業を計画した。

2 目的、効果

- 高齢者（8020表彰者）にとって、地域活動に参加できる仕組みづくりを促進し、高齢者が元気で外出する機会を増加させる。
- 高齢者が身近な地域で活動することで、地域とのかかわりが深まり、高齢者自身が生きがいを持ち、地域の活性化に貢献することができる。
- 保育園・幼稚園児にとっても、高齢者と接する機会が得られる。
- これまで歯科検診として係ってきた歯科医師にとって、歯科保健教育・指導としても関与でき、より地域に貢献することができる。

3 事業内容

本事業は、平成元年から愛知県歯科医師会で始まった8020表彰事業で表彰された者のうち、本事業の主旨に同意の得られた者に対して、研修を行った後、歯科医師とともに保育園・幼稚園を訪問し、視覚素材を用いながら歯科保健に関する語り部を、歯科関係者による歯科保健指導とともに実施する事業を委託する。

(1) 事業対象者

平成21年度8020表彰者（平成22年度事業として） 100名

(2) 委託事業内容

- ア 8020表彰者による語り部（紙芝居等の視覚素材）
- イ 歯科関係者による歯科保健指導
- ウ 8020啓発のためのシンポジウムの実施
- エ アンケートの分析・評価・まとめ

(3) 今後の予定 継続事業として3年間実施

(4) 委託契約期間 平成22年4月1日から平成23年3月31日まで